

Asia & Oceania

Association of the ICMIF (AOA)

ICMIF アジア・オセアニア協会

R¹OME
2022
ICMIF CENTENARY

2022年9月

Contents

About us	4
会員	7
役員	9
事務局	10
活動	11
活動報告(2015年-2022年)	13
歴代役員・監査役・事務局長(2015年-2022年)	35

ABOUT US



- I. **1984年**にICMIFの地域協会のひとつとして設立されたAOA(事務局:東京)は、ICMIFのもとでアジア・オセアニア地域の**協同組合保険運動の発展を支援するために活動**している組織です。
- II. 会員間等の**ネットワーキングの機会**を提供しています。
- III. 2022年8月現在、AOAはアジア・オセアニア地域の12か国、43団体から構成されています。

ABOUT US



AOAは目的の達成に向けて、総会、理事会、セミナー等を定期的を開催しています。

【目的】

- (1) アジアおよびオセアニアにおける協同組合保険運動の推進
- (2) 国際協同組合保険連合の活動に会員が意見を反映できる機会の提供
- (3) 会員間に共通する問題を解決するための協議の機会や会員間交流の機会の提供

ABOUT US



ヒルデ フェルナイレン
ICMIF会長

ICMIF Members by region

地域	会員数
米州	66
AOA	43
欧州	62
中東およびアフリカ	15
グローバル	13
合計	199



柳井二三夫
AOA(アジア・オセアニア協会)会長

MEMBERS 会員



12 各国, 43 会員

国	会員数	国	会員数
オーストラリア	8	ニュージーランド	3
中国	1	フィリピン	7
香港	1	韓国	2
インド	6	シンガポール	1
インドネシア	1	スリランカ	2
日本	10	タイ	1

MEMBERS 会員

12 か国, 43 会員

【正会員】



【オーストラリア】	【ニュージーランド】
カブリコーン相互保険会社	FMG
ローカパー保険	Maritime Mutual Insurance Association
MDAナショナル保険会社	MAS
ウエスタンオーストラリア州自動車クラブ(RAC WA)	
ステートカパー・ミューチャル	【フィリピン】
ユニミューチュアル	ASKI 共済組合 (ASKI MBA)
シビックリスク・ミューチャル	農業農村開発共済組合 (CARD MBA)
	CARE 共済組合 (CARE MBA)
【中国】	フィリピン協同組合保険会社 (ICISP)
PUBMI	CLIMBS保険協同組合 (CLIMBS)
	KASAGANA-KA 共済組合 (KMBA)
【インド】	
イフコ東京損害保険会社 (ITGI)	【韓国】
アップリフト・ミューチャルズ	NH生命保険
	NH損害保険
【日本】	
日本コープ共済生活協同組合連合会 (コープ共済連)	【シンガポール】
全国共済水産業協同組合連合会 (共水連)	NTUCインカム保険会社 (NTUCインカム)
全日本火災共済協同組合連合会 (日火連)	
日本再共済生活協同組合連合会 (再共済連)	【スリランカ】
共栄火災海上保険株式会社 (共栄火災)	アマナ・タカフル
全国大学生協共済生活協同組合連合会 (大学生協共済連)	サナサ保険会社
全国共済農業協同組合連合会 (JA共済連)	
全国労働者共済生活協同組合連合会 (こくみん共済 coop <全労済>)	【タイ】
	サハ生命保険会社

MEMBERS 会員

12 か国, 43 会員

【准会員】



【オーストラリア】	【インドネシア】
BCCM	タクミン・ワーキング・グループ
【香港】	【日本】
Asia Affinity Holdings	(一社)日本共済協会
	(一社)JA共済総合研究所
【インド】	
DHAN Foundation	【フィリピン】
インド農民肥料協同組合(イフコ)	リマンジ(RIMANSI)
自営女性協会(SEWA)	
医療・農村自助開発促進協会(SHEPHERD)	

BOARD OF DIRECTORS

役員



会長

柳井 二三夫
JA共済連
(日本)



副会長

P. A. キリワンデニヤ
サナサ保険会社
(スリランカ)



副会長

ジョスリン・D・デキート
ウ
CARD MBA
(フィリピン)



理事

アダム・ヒース
FMG
(ニュージーランド)



理事

キム・インテ
NH生命保険
(韓国)



理事

ジム・グロッサ
カブリコーン・ミューチャ
ル (オーストラリア)

SECRETARIAT / 事務局



場所: 日本 東京 (JA共済連 事務所内)

職員: JA共済連の職員で構成

古和田 博子	事務局長
松原 努	事務局次長、イベント(ウェビナー、セミナー、総会)
山里 也寸志	広報・会員サービス、イベント(ウェビナー、セミナー、総会)
松浦 竜也	会費・経理等
古江 美和	会費・経理等に関する事務

ACTIVITIES / 活動

【活動目標】

「会員価値の向上を目指す」ために「幅広い会員が参加できる機会の提供」という視点から活動のテーマや実施方法、情報発信等を工夫し、AOA活動の場の充実に取り組みます。

ACTIVITIES / 活動

諸会議

1.総会

2.理事会

会員等との連携強化・促進

1.AOA ウェビナー

2.マイクロインシュアランス活動

3.AOA セミナー

4.AOA 会員訪問団

広報活動

1. AOA ホームページによる広報活動の強化

会員への支援活動

1. ICMIF アドバンスト・マネジメントコース（AMC）への奨学金制度

2. 航空運賃の助成制度

ACTIVITY REPORT / 活動報告 (2015-2019)

General Meeting 総会



年	月日	場所	主な議題・内容
2015	10月8日	ミネアポリス(アメリカ)	<ul style="list-style-type: none"> ①活動報告・会計報告(2013年度、2014年度) ②事業計画(2016年度、2017年度)提案と承認 ③規約の改定 <ul style="list-style-type: none"> ・オールネイションズ社解散に伴う所要の整備 ④理事の選出
2017	10月18日	ロンドン(イギリス)	<ul style="list-style-type: none"> ①活動報告・会計報告(2015年度、2016年度) ②事業計画(2018年度、2019年度)提案と承認 ③規約の改定 <ul style="list-style-type: none"> ・理事定数の増加「3人以上5人以下」から「4人以上7人以下」 ④理事の選出
2019	11月14日	オークランド(ニュージーランド)	<ul style="list-style-type: none"> ①活動報告・会計報告(2017年度、2018年度) ②事業計画(2020年度、2021年度)提案と承認 ③規約の改定 <ul style="list-style-type: none"> ・会員区分の簡素化。准会員とオブザーバー会員を統合し、正会員と准会員とする。 ・会費算出基礎の変更。保険料収入「ネット」から「グロス」へ。 ④理事の選出
2020	12年22日	書面 (臨時開催)	<p>新型コロナウイルスパンデミックの影響による協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ①2021年度AOA会費の減額について ②規約の改定 <ul style="list-style-type: none"> ・議決権行使書への署名について、「署名必須」から、「会長が認めた場合には、事務局が指定する電子媒体による回答を認めることとし、その場合には署名は不要」へ。
2021	11月16日	書面	<ul style="list-style-type: none"> ①活動報告・会計報告(2019年度、2020年度) ②事業計画(2022年度、2023年度)提案と承認 ③理事の選出

ACTIVITY REPORT/ 活動報告 (2016-2020)

- ・Seminar
- ・Webinar
- ・Micro Insurance

年	月日	種類	場所	テーマ
2016	10月25～26日	セミナー	日本	「明日の利用者を今日つかむ」
2018	12月6～7日	セミナー	香港	「デジタル革新と協同組合／相互扶助の保険組織の戦略」
2019	11月11日	セミナー (AOA/ICMIFマイクロインシュランス・セミナー)	ニュージーランド	「新興市場へのつながり:ICMIF会員のメリットと機会」
2020	6月22日	ICMIF/AOA共同ウェビナー	—	「アジア・オセアニアの協同組合／相互扶助セクターは新型コロナウイルスにどう対応しているのか」
2021	3月30日	ウェビナー	—	「現環境下に対応したイノベーション／柔軟な働き方」
	6月8日	ウェビナー	—	「SDGs シリーズ第1回(導入編)」
	9月7日	ウェビナー	—	「SDGs シリーズ第2回(リスク削減(健康及び防災))」
	12月10日	ウェビナー	—	「SDGs シリーズ第3回(持続可能な地域社会づくりへの取組み)」



ACTIVITY REPORT/ 活動報告 (2022)

- ・Seminar
- ・Webinar
- ・Micro Insurance

年	月日	種類	場所	テーマ
2022	2022/03/11	ウェビナー	—	「SDGs シリーズ第4回 (社会課題に対処し、より良い未来へ)」
	2022/06/29	ウェビナー	—	AOA/ICMIF相互扶助マイクロインシュアランスウェビナー： 「ICMIF5-5戦略の成果と教訓 ～フィリピンとインドの会員からの報告～」
	2022/08/04	ウェビナー	—	「SDGs シリーズ第5回： アジア・太平洋における沿岸地域の保護とレジリエンス（強 靱性と回復力)の構築」



Study Group Visit

年	月日	場所	訪問先	内容
2015	12/8～10	ニュージーランド	農業者相互保険グループ (FMG)	・ 地震リスクと農業リスクをテーマに優良事例を学ぶ
2016	8/2～3	フィリピン	農業農村開発相互保険 (CARD MBA)	・ マイクロ保険を現場で学ぶ
2017	11/28～29	スリランカ	サナサ保険 (Sanasa Insurance Company Ltd.)	・ サナサ保険およびサナサ・ソサエティによる事業活動の現地視察
2019	7/31～8/1	シンガポール	NTUCインカム	・ NTUCインカムが経験している一連の組織変革と、その戦略を支援するための主要なイニシアチブについての理解

ACTIVITY REPORT – HIGHLIGHT



AOA セミナー 2018年12月 香港

「デジタル革新と協同組合／相互扶助の保険組織の戦略」

ホスト団体: **Asia Affinity Holdings Ltd**

ACTIVITY REPORT - HIGHLIGHT

AOA 会員訪問団

訪問先: **NTUC INCOME**

2019年7月・8月 シンガポール



ACTIVITY REPORT - HIGHLIGHT



AOA会員訪問団

訪問先: **SANASA**

2017年11月 スリランカ



ACTIVITY REPORT - HIGHLIGHT



AOA/ICMIF マイクロインシュアランス セミナー

2019年11月 ニュージーランド

Dhan財団を訪問 2018年 インド

ACTIVITY REPORT - HIGHLIGHT AOA Webinar

AOA Webinar / AOA ウェビナー

SDGs Series 3 (Initiative for building sustainable local communities) / SDGs シリーズ第3回 (持続可能な地域社会づくりへの取組み)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



10 December 2021(Fri), 1pm (JST)
2021年12月10日(金) 午後1時(日本時間)~

Thank you

AOA Webinar / AOA ウェビナー

SDGs Series 4 (Toward better future by addressing social challenge) / SDGs シリーズ第4回(社会課題に対処し、より良い未来へ)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



11 March 2022(Fri), 1pm (JST)
2022年3月11日(金) 午後1時(日本時間)~

SDGs Series 3(Initiative for building sustainable local communities)
SDGs シリーズ第3回(持続可能な地域社会づくりへの取組み)

Presenter/プレゼンター



Min Hyun-Seok
ミン・ヒョンソク氏
Planning Officer, Corporate Planning Department
NH Life Insurance(Korea)
経営企画部 企画役
NH生命保険会社(韓国)



H.M.Ravinda Mangala Herath
H.M.ラビンダ・マンガラ・ヘラス氏
Assistant General Manager
Sanasa General Insurance(Sri Lanka)
次長
サナサ保険会社(スリランカ)

Yoon Hyun-Sung
ユン・ヒョンソン氏
Junior Manager,
Agricultural Insurance Department
NH Property and Casualty (Korea)
農業保険部 課長
NH損害保険会社(韓国)



Koji Kawamura
川村 晃司氏
Manager, Agriculture and Community Support Department
Zenkoryon (Japan)
農業・地域活動支援部 課長
JA共済連(日本)



SDGs Series 4 (Toward better future by addressing social challenge)
SDGs シリーズ第4回(社会課題に対処し、より良い未来へ)

Presenter/プレゼンター

Miki Tanaka
田中美樹氏
Manager, Member Participation Promotion Division Joint Management Department
CO-OP Kyosai (Japan)
総合マネジメント本部 組合員参加推進部 部長
コープ共済連(日本)



Silvida Reyes-Antiquera
シルビダ・レイエス・アンティケラ氏
General Manager
Kasagana-ka Mutual Benefit Association(KMBA)(Philippines)
ジェネラル・マネジャー
カサガナカ共済組合(KMBA) (フィリピン)



Mirai Chatterjee
ミライ・チャタジー氏
Chairperson
National Insurance VimoSEWA Cooperative Ltd(India)
会長
自営女性協会共済組合(VimoSEWA) (インド)



ACTIVITY REPORT - HIGHLIGHT AOA Webinar

AOA/ICMIF Mutual Microinsurance Webinar AOA/ICMIF相互扶助マイクロインシュアランスウェビナー



Achievements and lessons of ICMIF 5-5-5 Strategy – Report from the members in the Philippines and India
ICMIF5-5-5戦略の成果と教訓～フィリピンとインドの会員からの報告



29 June 2022(Wed), 2pm (JST)
2022年6月29日(水) 午後2時(日本時間)～

Achievements and lessons of ICMIF 5-5-5 Strategy – Report from the members in the Philippines and India
ICMIF5-5-5戦略の成果と教訓 – フィリピンとインドの会員からの報告

Presenter/プレゼンター

Dr. Aris Ilip
アリス・アリップ博士
Vice-Chair of ICMIF/Founder and Chairman of CARD MRI/Ramon Magsaysay Awardee (The Philippines)
ICMIF副会長/CARD MRI創業者・会長/ラモン・マクサイサイ受賞者 (フィリピン)



Jun Jay E. Perez
ジュン・ジェイ・E・ペレス氏
Executive Director
RIMANSI (The Philippines)
エグゼクティブ・ダイレクター
リマンジ(フィリピン)



Ahila Devi
アヒラ・デビ氏
CEO
DHAN Foundation(India)
最高経営責任者
ダーン財団(インド)



AOA Webinar / AOA ウェビナー

•SDGs Series 5 : Protecting & building resilience across Coastal communities in Asia Pacific

•SDGs シリーズ第5回: アジア・太平洋における沿岸地域の保護とレジリエンス(強靱性と回復力)の構築



4 August 2022(Thu), 1pm (JST)
2022年8月4日(木) 午後1時(日本時間)～

SDGs Series 5: Protecting & building resilience across Coastal communities in Asia Pacific
SDGs シリーズ第5回: アジア・太平洋における沿岸地域の保護とレジリエンス(強靱性と回復力)の構築
Presenter/報告者:

Shinsuke Ochi
越智 晋介氏
General Manager
National Mutual Insurance Federation of Fishery Co-Operatives (JF Kyosuiren)
Japan
総合企画部 部長
全国共済水産業協同組合連合会
(略称: 共水連、日本)



Graham Clark
グラハム・クラーク氏
Chief Executive Officer
Asia Affinity Holdings
Hong Kong
最高経営責任者(CEO)
アジア・アフィニティ・ホールディングス
(香港)



Dodon Yamin
ドドン・ヤミン氏
Managing Director
MARI Oceans
Indonesia
取締役社長
マリ・オーシャンズ
(インドネシア)



Fred Puckle Hobbs
フレッド・パックル・ホブス氏
Chief Operating Officer
Sea Green
Singapore
最高執行責任者(COO)
シー・グリーン
(シンガポール)



Three areas of our community support activity



Events to raise disaster prevention awareness: Bosai Café

- Enjoyable events for families to learn about disaster prevention
- Held 40 to 50 times across the country each year

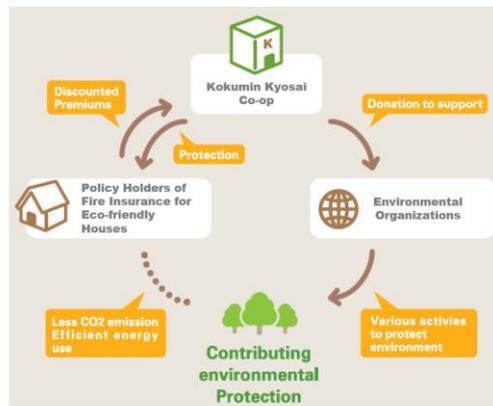


Exhibition of disasters- prevention-related books and other materials



AED training sessions

Fire insurance for eco-friendly houses



Kokumin Kyosai





Health Insurance in India

- 7000 people slip into poverty every hour in India due to health expenses
- 60-70% of all health expenses are on outpatient care and medicines
- Majority of Health insurance schemes cover only hospitalisation
- Trust in commercial insurance very low
- Govt schemes are the ones that are providing any protection to the poor
- 500-700 Million people still don't or cant buy health insurance



People need Mutuals

- Scaling the Mutuals idea to millions
- Mutuals as a digital platform
- Advocacy with Insurance Regulators



SCHOOL BE WELL



Measuring our Social and Community Impact

Related SDG's:
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



* KSI - People killed and seriously injured



RAC



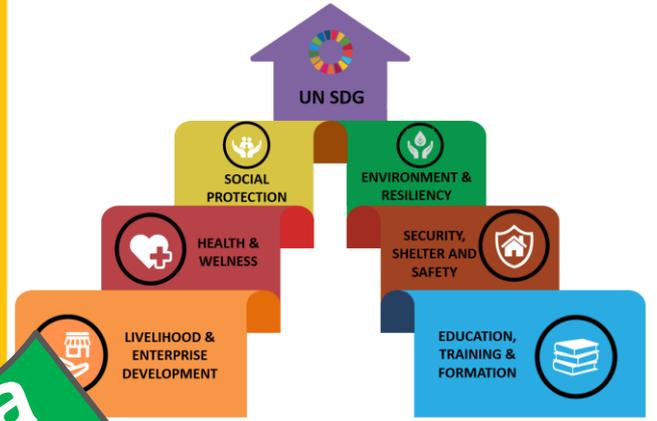
Moving Towards the Attainment of the Sustainable Development Goals



KASAGANA- KA MUTUAL BENEFIT ASSOCIATION



THE SIX (6)
PROGRAM PILLARS
TOWARDS THE
ATTAINMENT OF
THE UN SDG



Kasagana-ka

6 PROGRAM PILLARS VIS-À-VIS UN SDG

PROGRAMS	PRODUCTS	SERVICES
HEALTH AND WELLNESS     	<ul style="list-style-type: none"> • K-Kalusugan W1 – W9 • K-Noche Buena 	<ul style="list-style-type: none"> • K-Kalusugan Kadets Training with KDCI • RMSI insurance product with KDCI thru RMSI-Care • KSO Health Fund for Employees and Damayang Pangkalusugan • Partnership for Service Provision and Referrals with KDCI • K-Yakap



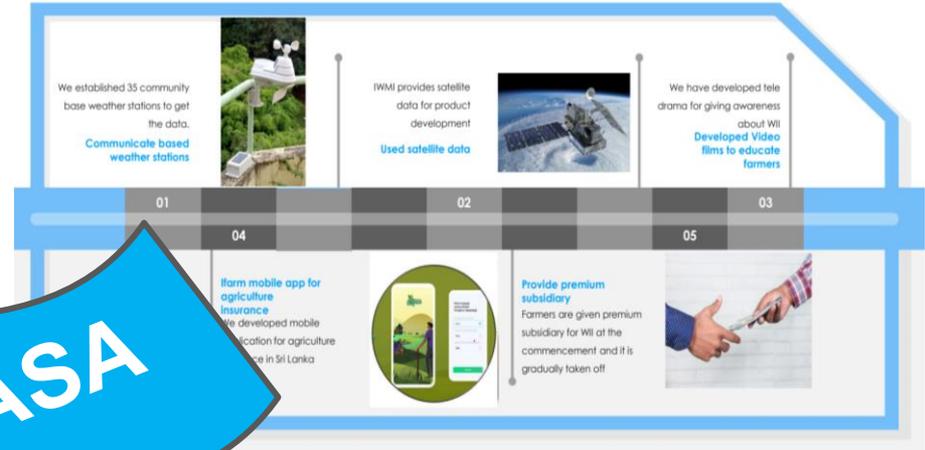
Case study on development of inclusive climate insurance in Sri Lanka

Sanasa General Insurance in Sri Lanka

Ravinda Herath, Assistant General Manager
Sanasa General Insurance

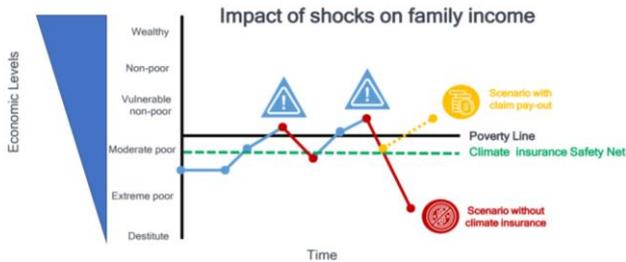


We find some solutions for these challengers



Climate insurance and sustainable development

There can't be sustainable development without climate insurance



Actors and the roles they play in delivering climate risk microinsurance



We value the power of **Connections**
 -Aiming to create communities where people can stay healthy and happy-
Introduction of CO-OP Kyosai's Activities



Official Character of
CO-OP Kyosai, **Co-suke**



Miki Tanaka
Manager

Member Participation Program

Activity 3 Sponsorship of Skiing for People with Disabilities



Signed a Gold Partner Agreement with the Japan Para Ski Federation.
 In March 2019, CO-OP Kyosai supported the "CO-OP Kyosai 2019 World Para Nordic Skiing World Cup Sapporo" in Hokkaido as the main sponsor.
 ★No related events could have been held in 2020 and 2021 due to the COVID- 19 pandemic.



Pink Ribbon Activities



—The Purpose of CO-OP Kyosai's Pink Ribbon Campaign—

- 1 We will engage in awareness-raising activities mainly through "self-checks" for the early detection of breast cancer and spread the importance of cancer coverage.
- 2 We promote CO-OP Kyosai products so that patients can concentrate on their treatment with a sense of security in case diagnosed with cancer.



The Role of Microinsurance for the poor: ICMIF's 5-5-5 Strategy

Presented by:

Dr. Jaime Aristotle B. Alip, Chairman Emeritus, CARD MRI
29 June 2022

ICMIF 5-5-5 Mutual Microinsurance Strategy



Launched in June 2016 to scale up mutual microinsurance in five countries, its objectives are:

- Building insurable populations
- Building resilience
- An informed approach
- Focused on long-term sustainability
- Supported by like-minded organizations

0.74 USD per policy

www.icmifoundation.org/5-5-5/

CARD MRI We Are In The Business of Poverty Eradication

Accomplishments to date



2,852,201	people insured
14,261,005	lives impacted
18	technical assignments undertaken
4	country diagnostics published
5	projects commenced
3	projects ongoing
USD 2,102,907	funding raised
30	cooperative and mutual insurers supporting

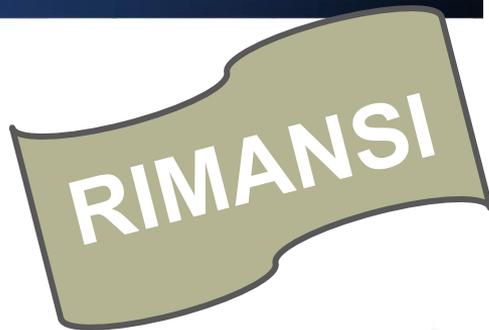
Figures accurate as of 31 March 2022
www.icmifoundation.org

CARD MRI We Are In The Business of Poverty Eradication

ICMIF
Foundation



AOA/ICMIF Mutual Microinsurance Webinar Achievements and Lessons of ICMIF 5-5-5 Strategy: The Philippines' Experience



The Philippines' 1-5-5 Program Strategy

Program goal: 1-5-5

Program Output: Improved operational efficiency of Mi-MBAs

Program Activity Objectives:

- Assist Mi-MBAs explore new distribution channels to reach new markets
- Help Mi-MBAs enhance existing products and develop new ones
- Support Mi-MBAs to upgrade their data management technology and apply mobile technology apps
- Provide Mi-MBAs with opportunities to enhance their technical, management and governance competencies
- Assist Mi-MBAs improve their operational systems and processes
- Help Mi-MBAs to expand their investment options and develop a mechanism to pool investments
- Create new Mi-MBAs

Strategic Decisions



Focus on the Mi-MBAs



Adopt a sector approach



RIMANSI as overall program manager



Capacity building as the core program: operational assessment, TFA planning, implementation

Activities Supported

Performance evaluation and long-term planning support

New product development

Investment pool

Governance and management training programs

Pilot non-traditional distribution channels

Upgrading management information systems

Mi-MBA customized internal audit framework

Member-education strategy

Mobile application development

Enterprise risk management framework

Building Community Resilience

DHAN'S Way

S. Ahila Devi,
Chief Executive Officer,
DHAN People Mutuals, INDIA.

AOA/ICMIF Microinsurance webinar
29th June 2022



Uniqueness of DHAN

Social Capital

01

Nesting institutions – Federation collectives are binding people together for practice the mutuality

Community driven Processes are enabling community on various themes -**Leadership based** gets expanded

02

Enabling model

Sustainability

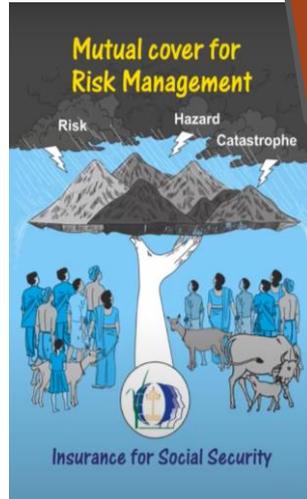
03

Sustainability of community institutions, Multiple products, Viable business proposition and effective financial management

Comprehensive risk management Practices – Core for Poverty Eradication

04

Holistic Approach



Security is a fundamental right, Not an Option !

Looking forward to continue
our journey together....



Many thanks to ICMIF 5-5-5 and AOA





JF JF共済

KYOSUIREN

Contribution to SDGs

The "Voice of Life" is activities to protect JF members and everyone living in fishing communities.



How to get the "Voice of Life"

- The "Voice of Life" is delivered to our members, fishermen, and local residents throughout Japan through JF office.
- In addition to distribution of the booklet, a special "Voice of Life" page (in Japanese) is available on the JF Kyosuiren website with a QR code.

"Voice of Life" HP QR code



共済を通じて日本の漁業、漁村を支える。

JF JF共済

Protecting & building resilience across

Coastal Communities in Asia



Asia Affinity Holding

ALIGNMENT WITH UN SDGs

Sea Green has been built around the United Nations Sustainable Development Goals. Together with its partner organisations directly contributes to 13 of the 17 goals while strongly following four:



2. ZERO HUNGER
End hunger, achieve food security and improved nutrition and promote sustainable agriculture.



8. DECENT WORK & ECONOMIC GROWTH
Promote sustained, inclusive and sustainable economic growth, full and productive employment and decent work for all.



13. CLIMATE ACTION
Take urgent action to combat climate change and its impacts.



14. LIFE BELOW WATER
Conserve and sustainably use the oceans, seas and marine resources for sustainable development.

TRIPLE BOTTOM LINE



PROTECTION SOLUTIONS

1 FARMER & FAMILY PROTECTION

3 types of policies in 1 for farmers and their families

- Life protection
- Personal access & protection
- Catastrophe protection

2 CORPORATE & SMEs PROTECTION

Would cover from harvest all the way to the process to refining and usage

- Aquaculture catastrophe cover
- Aquaculture stock through-put



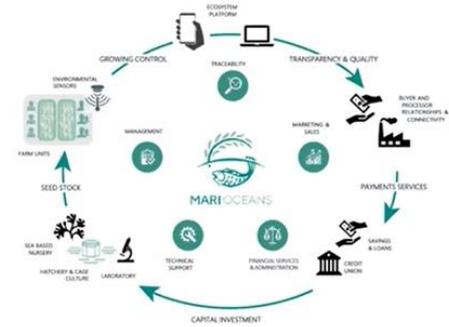


MARI COOP



Asia Affinity Holding

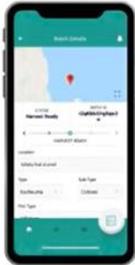
BUSINESS MODEL



The MARI model is circular, with operational and process improvements at each stage creating compound effects from end to end.

APPLICATION SERVICES

The bundling of environmental monitoring, traceability and payment features incentivises the adoption of the Sea Green platform across the value chain and ensures connectivity.



- Temperature
- Salinity
- Acidity
- Light intensity
- Chemical (DO)
- Biological (nutrient)

- 1 TRACEABILITY**
- Standardised & staged product description and attribution
 - Ownership control & tracking
 - Locational and authenticity verification
 - End-to-end best practice and process management

- 2 COMMERCE**
- Controlled provenance
 - Free and direct goods exchange mechanism
 - Payment rail & mobile wallet integration
 - Consignment system to ensure timely accurate funds dispersal

- 3 ENVIRONMENTAL MONITORING**
- API integration of ocean data & insights hardware and services
 - Increased visibility of water quality metrics relevant to seaweed cultivation
 - Facilitates improved methodologies for growing site selection management
 - Increased transparency for customers and consumers



HISTORY

歴代役員、監査役、事務局長(2015-2022)

年	年月日	会長	副会長	副会長	理事	理事	理事	監査役	事務局長
2015	2015.10.8~	勝瑞 保 (JA共済連)						松井 明 (共水連)	大松 卓哉 (JA共済連)
2016	2016.4.1~								
2017	2017.8.29~ 2017.10.18~	柳井 二三夫 (JA共済連)	P.A.キリワンデニヤ (SANASA)	メイ・ダワット (CARD MBA)	クリス・ブラック (FMG)	ソ・キ・ボン (NH生命)		深瀬 茂哉 (共水連)	古和田博子 (JA共済連)
2018									
2019	2019.3.12~ 2019.11.14~								
2020									
2021	2021.3.30~ 2021.8.6~ 2021.11.16~								
2022	2022.1.31~			ジョスリン・D・デキート ウ (CARD MBA)	アダム・ヒース (FMG)	キム・インテ (NH生命)	ジム・グロッサ (Capricorn Mutual)		

Thank you

<https://www.icmifasiaoceania.coop/>